＜様式1＞　管理運営状況評価書　　：選択　　：自動計算のため入力不要

【対象年度：令和7年度】　　（　① 歴史・文化施設　）

Ⅰ　施設概要・利用情報　　（単位：人、%、円、日）

施　設　名		とうもんの里総合案内所	担当課名	農林課	担当係	農産係
区　分		内　容　・説　明				
1 施設及び指定管理者の状況	(1) 設置条例名	遠州南部とうもんの里総合案内所条例				
	(2) 施設設置目的	遠州南部地域の農村文化及び観光資源の総合的な情報提供並びに地域の活性化を図る。				
	(3) 施設が有する設備・機能の概要	総合案内コーナー、加工体験室（調理室）、特産物展示スペース				
	(4) 施設建設年度	平成18年度				
	(5) 耐震性能	あり	（耐震性能）	Ⅰａ		
	(6) 将来予想される改修経費（想定年度と費用の見込）	櫓修繕及び腐食防止塗装（100万円）				
		建物壁面腐食防止塗装（200万円）				
	(7) 指定管理者名	NPO法人　とうもんの会				
	(8) 指定期間	令和4年	4月1日から	令和9年	3月31日まで	
	(9) 債務負担行為設定の有無	☑ 設定あり	☐ 設定なし	※　設定ありの場合：期間	令和3年度	～　令和8年度　限度額：　42,500千円
	(10)施設の管理運営形態	① 指定管理料のみで運営				
	(11)自主事業の有無	☑ 実施あり	☐ 実施なし	※　実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。		
	(12)その他事業の有無	☐ 実施あり	☑ 実施なし	※　実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。		
	(13)事業報告書提出の有無	☑ 提出あり	☐ 提出なし	※　地方自治法第244条の2第7項による提出義務		
	(14)利用者満足度調査等の実施の有無	☑ 実施あり	☐ 実施なし	※　「実施あり」の場合、直近の実施年度：　令和7年度		

区　分			R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
2 利用状況	(1) 施設利用者数	（目標値）	95,000	95,000	95,000	95,000	※　協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		（実績値）	102,967	101,913	99,151		
	内訳（施設・設備ごと）	とうもん案内処	21,789	22,111	20,544		
		研修室	1,758	1,889	1,669		
		体験加工室	909	911	1,265		
		展示室	74,488	72,817	69,909		
		イベント広場	4,023	4,185	5,764		
	(2) 施設稼働率（利用率）		R05実績	R06実績	R07実績		↓備考欄に算定式を記入してください↓
	（施設・整備ごと）	研修室	平日		24.0%	22.3%		
			土日祝		39.0%	34.2%		
		体験加工室	平日		6.0%	7.3%		
			土日祝		35.0%	29.8%		
		とうもん案内所	平日		100.0%	100.0%		使用日数÷開館日数
			土日祝		100.0%	100.0%		
		展示室	平日		99.0%	100.0%		
			土日祝		98.0%	100.0%		
		イベント広場	平日		34.0%	23.3%		
			土日祝		46.0%	43.9%		

区　分			R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
３　管理運営状況	(1) 指定管理者名						※ 1-(7)　現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2) 利用者1人当たりの運営経費		54	47	50		
	(3) 運営日数		310	309	310		
	(4) 運営人員	① 正規職員	0.0	0.0	0.0	0.0	※ 指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
		② 臨時職員	9.0	9.0	9.0	9.0	

Ⅱ　施設管理に係るコスト情報

（単位：円、％）

区　分		R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　　考
(1) 運営コスト（A）	① 人件費	3,496,263	3,426,360	3,533,302	2,985,520	
	② 印刷費	480,910	608,961	691,492	774,800	
	③ 通信費	254,936	281,176	236,046	335,000	
	④ 事務用品・旅費・図書費等	909,971	132,751	134,700	186,780	図書費＋事務用消耗品費＋支払手数料
	⑤ 借上料					
	⑥ 保険料・消費税(租税公課)等	386,300	386,300	386,200	390,000	税のみ
	⑦ その他(支払手数料・広告宣伝費・一般管理費・雑費)					
	小　計	5,528,380	4,835,548	4,981,740	4,672,100	
	対前年度増減率		−12.5%	3.0%	−6.2%	
区　分		R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　　考
(2) 施設コスト（B）	① 管理委託費（外注費）	1,211,853	1,091,859	1,194,947	1,186,600	
	清掃業務	521,085	457,060	416,965	441,200	
	公園樹木管理	199,869	187,350	104,210	204,400	
	浄化槽管理業務	205,449	205,449	205,447	280,000	
	防火設備保守事業	70,400	59,400	59,950	66,000	
	防犯警備事業	171,600	182,600	198,000	195,000	
	空調保守事業	43,450	0	210,375	0	
	② 修繕費	138,344	791,770	309,690	350,000	
	③ 光熱水費	1,479,759	1,656,995	1,616,124	1,896,000	
	④ 燃料費					
	⑤ 清掃費					
	⑥ 保守点検費	10,160	19,620	10,380	15,000	
	⑦ その他（施設消耗品等）	131,204	103,908	214,339	200,000	
	小　計	2,971,320	3,664,152	3,345,480	3,647,600	
	対前年度増減率		23.3%	−8.7%	9.0%	
(3) トータルコスト（施設管理費の計）（A）＋（B）		8,499,700	8,499,700	8,327,220	8,319,700	
(4) トータルコストのうち、運営コストの割合		65.0%	56.9%	59.8%	56.2%	
(5) 施設の収入　※次頁に入力する		71,500	139,150	67,100		
(6) 運営コストのうち、利用料収入の割合		1.3%	2.9%	1.3%		

Ⅲ　収支差額の状況

(1) 指定管理料のみで運営している施設　　注：【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 施設使用料収入	71,500	139,150	67,100	※ 施設利用料金は、掛川市に収入される
(b) 指定管理料	8,499,700	8,499,700	8,499,700	
収支差額　(a)－(b)	▲ 8,428,200	▲ 8,360,550	▲ 8,432,600	

(2) 利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設　　（単位：円）

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 施設使用料収入				※ 施設利用料金は、指定管理者へ収入される
(b) 収支差額 【(a)－トータルコスト】				
(c) (b)に対する市の支出額（＝指定管理料）				

(3) 自主事業及びその他事業の状況

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 自主事業の収入	17,905,098	17,166,112	18,455,382	
(b) 自主事業の支出	15,624,390	15,275,937	16,973,529	
収支差額　(a)－(b)	2,280,708	1,890,175	1,481,853	
(c) その他事業の収入				
(d) その他事業の支出				
収支差額　(c)－(d)				

【単年度収支】

	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
単年度収支	2,280,708	1,890,175	1,654,333	（利用料金＋指定管理料＋自主事業収支＋その他事業収支）－ トータルコスト
対前年度増減率		-17.1%	-12.5%	

Ⅳ　担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	設置目的を達成できている	3	
2	設置目的をほぼ達成できている		
1	設置目的を一部達成できていない		
0	設置目的を達成できていない		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度　＜達成：3点　8割達成：2点　6割達成：1点　6割以下の達成度：0点＞

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
A　施設全体の満足度	90.0%	91.0%	3	
B　サービス内容の満足度	90.0%	89.0%	2	【達成できていない点・主な課題】 ・空調設備の不具合 【いつまでに、どのように対応するか】 ・令和8年度に会議室、展示室の空調設備更新を予定。
C　従業員応対の満足度	90.0%	89.0%	2	【達成できていない点・主な課題】 ・挨拶や案内のばらつき 【いつまでに、どのように対応するか】 ・アンケート結果の内容を共有し、接客マニュアル整備を行い、応対の統一と満足度向上を図る。
D　施設安全対策の満足度	90.0%	88.0%	2	【達成できていない点・主な課題】 ・駐車場の区画ラインが不鮮明で、駐車位置が分かりにくい。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・令和8年度に駐車場の区画ラインを引き直した。
E　美感・清潔感の満足度	90.0%	92.0%	3	
F　施設の利用者数	95,000人	99,151人	3	

(3) 収支の改善状況　※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点とする。

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	前年度より収支状況が向上している	1	【達成できていない点・主な課題】 ・物価高騰による収支増加。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・熱費・消耗品の削減策を進め、固定費の圧縮と収支改善に努める。
2	前年度と同等の収支状況となっている		
1	前年度より収支状況が縮小している		
0	収支差額が赤字になっている		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	3	
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設（事業）の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 （施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討）	2	【達成できていない点・主な課題】 ・農村文化継承を目的とするため、利益追求より公益性を重視しており、物価高騰等の影響を自助努力のみで吸収しにくい。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・自助努力による経費見直しも行い、収支と事業目的の両立を図る。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 （直営化、一定額指定管理料制度など）		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 （独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など）		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 （直営化など）		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	3	
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

27 ／ 33

Ⅴ その他自由意見